

平成 30 年度決算審査特別委員会 Q & A

9 月 19 日、20 日の 2 日間、町の予算が適正に執行されているか、行政効果を確認し評価を行う決算審査特別委員会を開催し、活発な審議を行いました。

決算審査の質疑の一部を要約して掲載します。

総務費

地方バス路線維持費補助金について

Q 補助金額が 1761 万円（前年度比 362 万円増）と増加している。南商・あかしや線が 6 割、幕別線と陸別線が 2 割、広尾線は 3 割近く増えた。この内容と増加の要因は。

A 路線バスの利用客が少ないことが一番の大きな要因。国の補助金（45％）は、平均乗車密度 5 人（乗車人数 / km）以上が満額となる要件。陸別線と広尾線は下回っている。もう一つは、人件費と運転手不足による人材育成。バス事業者では高卒の新卒者を雇用し、22 歳の二種免許取得まで育てる人材育成事業を実施している。これらの経費も含まれる。バス路線の維持のため、国の財政措置を町村会を通じて要望している。



総務費

協働のまちづくり支援事業交付金について

Q 道路「植樹ます」の花壇整備など環境美化の取組は、高齢化などの理由から負担となっている現状がある。今後の考えは。

A 企業や団体の協賛なども含め、協働のまちづくり検討委員会の中で今後に向けて検討したい。

民生費

戦没者追悼式について

Q 参列者数が年々減少して心配している。一般の方の参列は、毎年ない状況だと思われる。周知を図ってはどうか。

A 10 年前のご遺族の参列者数は 77 名、本年は 3 分の 1 近くまで減ってきている。毎年、町の広報紙で一般の方の参列についても周知しており、今後も続けていきたい。



戦没者追悼式
（保健福祉センター）

衛生費

墓地の貸付について

Q 過去 3 年間で 22 件の貸付に対して 40 件の返還があった。墓地の返還の理由は。

A 平成 30 年度は 19 件の返還があり、新たに 6 件の貸付があった。返還理由は、墓じまいや管理ができなくなり寺院等への納骨、あるいは町外への転出という方もいる。

ごみステーションについて

Q 違反ごみなどが累積され、ごみ収集庫に入る余地もない箇所がある。公区外の人の利用も考えられ、公区での対応も難しい状況になっている。解決には町の指導や協力も必要と考える。

A ごみ収集業者と連携を図り、もう少し小まめにパトロールをする必要があると考えている。また、そういう集積所があればご連絡をいただき、すぐに対応していきたい。



農林業費

有害鳥獣について

Q アライグマの町内捕獲数は、60歳以上、60歳未満それぞれのハンター数は。

A 平成23年度1頭、26年度1頭、29年度1頭、30年度5頭、本年度は12頭を捕獲している。

猟友会の会員は、60歳以上が34名、60歳未満が23名。高齢化に伴う対策として、狩猟免許の新規取得に対する補助について、ゆとりみらい21推進協議会で協議いただいております。銃の場合で10万円、わなの場合で2万円の補助を予定している。

土木費

公営住宅の建て替えについて

Q あかしや南団地の建替計画が始まっている、住民に対する説明の状況は。

A 建て替え事業を実施するという事について、8月に住民説明会を行った。解体工事は令和3年に5、6号棟、5年に3、4号棟、6年に1、2号棟の計画で、基本的には翌年新たな住宅に戻っていただきたいと考えるが、2年後となる可能性もある。住民の方の希望調査を取りまとめた後、説明をしていきたい。

教育費

小学校就学児の健診について

Q 健診会場では、発達支援センター通所児童の面談も行われている。プライバシーに配慮した会場配置への改善を。

A 本年度から仕切ったブースを設けて改善する。

蝦夷文化考古館、ふるさと館の整備について

Q アイヌ施策推進法（本年5月施行）により、アイヌ施策推進地域計画を市町村が作成し、国の認定を受けることで交付金が交付される。交付金の活用についての検討状況は。

A 交付金の対象事業としては、蝦夷文化考古館の改修のみでは難しい。隣接している千住生活館の改修とあわせたり、観光的な要素を盛り込む、さらにアイヌの方の生活支援など、町と教育委員会の担当する部署で情報を共有して検討していきたい。



蝦夷文化考古館内

介護保険特別会計

介護認定審査会について

Q 介護認定の有効期間が12か月から24か月になった。1年延びることで、その間の状況変化など、認定者への影響はないか。

A 有効期間内に状態に変化があれば区分変更できる。再度申請をして介護度が変わっていく方もいる。

介護サービスを受けている方は、ケアマネジャーが定期的に訪問、モニタリングして常に状況を把握している。

◆議会日誌（8月～10月）◆

8月	5日	議会運営委員会
	7日	千葉県柏市議会行政視察来町
	8日	議会運営委員会、第2回臨時会（議案審議） 全員協議会、総務文教常任委員会
	9日	民生常任委員会、民生常任委員会 総務文教常任委員会、第2回臨時会（議案審議） 議会運営委員会、第2回臨時会（議案審議） 議会広報広聴委員会（札幌市）
	20日	議会広報広聴委員会（札幌市）
	22日	民生常任委員会
	27日	議会運営委員会
9月	4日	議会運営委員会 第3回定例会（初日 行政報告・議案審議） 決算審査特別委員会、産業建設常任委員会 総務文教常任委員会、議会広報広聴委員会
	10日	議会運営委員会 第3回定例会（一般質問）
	11日	議会運営委員会 第3回定例会（一般質問・議案審議） 民生常任委員会
	19日	決算審査特別委員会、産業建設常任委員会
	20日	決算審査特別委員会、総務文教常任委員会
	24日	議会運営委員会
	26日	議会運営委員会 第3回定例会（最終日 議案審議） 全員協議会
10月	2日	沖縄県宜野座村議会行政視察来町 訓子府町議会行政視察来町 総務文教常任委員会
	3日	議会広報広聴委員会
	9日	議会広報広聴委員会
	10日～11日	民生常任委員会道内視察調査
	16日	新ひだか町議会行政視察来町
	17日	議会広報広聴委員会 佐賀県三養基郡町村議会議長会行政視察来町 産業建設常任委員会
	23日	産業建設常任委員会
	28日	十勝町議会議員研修会（足寄町）
	29日～30日	総務文教常任委員会道内視察調査
	31日	高校生出前講座（江陵高等学校）

会計名	平成30年度決算額	対前年度比
一般会計	149億9129万円	△10億3598万1千円
特別会計		
国民健康保険	29億5076万7千円	△4億7964万7千円
後期高齢者医療	3億9291万1千円	2831万円
介護保険	24億7395万9千円	4323万6千円
簡易水道	4億549万円	6002万円
公共下水道	10億2271万2千円	△4729万1千円
個別排水処理	2億3284万8千円	5304万9千円
計	農業集落排水	6568万8千円
		△118万9千円
水道事業	8億2532万2千円	△878万8千円
合計	233億6098万7千円	△13億8828万1千円
※町民一人当たり	約874千円	